

小城市立 小中一貫校 芦刈観瀾校 学校だより【4月号③】

# ともに



平成29年4月18日発行 《文責》 校長:大野敬一郎 副校長:北村征一郎

## 新1年生、早く学校生活に慣れてね

新1年生は元気に学校生活を送っています。新1年生の「下校指導」を入学式の翌日から3日間続けて行い、通学路コース別に教員を配置し、途中途中で安全指導をしながら送りました。保護者の方には、途中で待っていただきありがとうございました。子ども達も嬉しそうでした。



近年、芦刈地域では、車の交通量も多くなっており、いたる所にクリークや横断歩道等の危険な場所もあります。また、家までの道程には、途中で子ども達の気を引くような危ないこともあるかもしれません。学校では、新1年生に限らず、子ども達に安全に登下校するように指導していますが、取り返しがつかない事態とならないように、これから也十分に注意しながら登下校できるよう改めて保護者からも御指導をお願いいたします。

また、新1年生の給食も昨日からはじまりました。興味津々の楽しい給食時間だったようです。給食指導は、清潔にそしてきれいに食べることができるよう根気のいる指導ですが、継続してまいります。

## 7年生はさっそく「実力テスト」



入学式翌日の12日(水)に実施しました。静かな教室に鉛筆の音だけがかすかに聞こえる中、みんながんばってテストを受けている様子が伺えました。中学部の制服姿が、一段とお兄さん、お姉さんになった雰囲気を醸し出し、またひとまわり成長を感じさせる7年生です。3年後の進路選択に向けて、夢と目標を定めて勉学に励んでいってほし

いと思います。そのためにまず必要なことは、学習のきまりを守り、一つ一つの授業を大切にすることです。特に、わからないことや自信のないことはそのまましておかないで、必ず先生や友達等に自分から聞き、その都度、理解していく姿勢や行動がとても大切です。また、家庭学習では、様々な誘惑に負けないで時間を有効に大切に使うこと、やる時には自分の机で集中して取り組むこと、計画的に継続して努力していくこと等が大切です。



今日は、6年生と9年生で全国学力学習状況調査、5年生と7年生、8年生で県学習状況調査を実施しました。結果が出ましたら個人票は後もって配布いたします。全ての児童生徒の中学部卒業時の進路保障に向けて、保護者の御協力もいただきながら、観瀾校は今年度も学力向上に努めていきます。

## 中学部で「生徒会入会式」

生徒会役員のしっかりとした進行の中、13日(木)に中学部の全生徒で実施しました。「いじめ0宣言」「平和宣言」「生徒会長の挨拶」「本部役員紹介」「各専門委員会から活動内容の説明」「校歌斉唱」等の内容で、新7年生を温かく迎え、新たな出発を「ともに」歩み出す姿がありました。生徒会役員によるリーダーシップと全生徒のフォローアップで、今年度も生徒主体の充実した生徒会活動となるよう期待しています。



入会式後は、「部活動の紹介」がありました。各部それぞれに、練習の実演や部活動のアピール等を行い、新7年生を勧誘しました。会場も盛り上がり、生徒たちの思いが伝わってくる和やかなひと時でした。入部を希望する新7年生は、5月12日(金)までに、「入部届」を提出することになっています。

